

受検番号	氏名

平成 25 年度

神奈川県立中等教育学校入学者決定検査

適性検査 I

(45分)

——— 注 意 ———

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は **問3** まであり、1 ページから 6 ページに印刷されています。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて **解答用紙** の決められた欄に書きましょう。解答欄の外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答を線で囲む問題は、次の〔例〕のように、線で囲みましょう。

〔例〕

りんご

- 5 字数の指定のある問題は、指定された字数や条件を守り、わかりやすく、ていねいな文字で書きましょう。次の〔例〕のように、横書きで、最初のマスから書き始め、文字や数字は1マスに1字ずつ書き、文の終わりには句点〔。〕を書きます。句読点〔。、〕やかっこなども1字に数え、1マスに1字ずつ書きます。

〔例〕

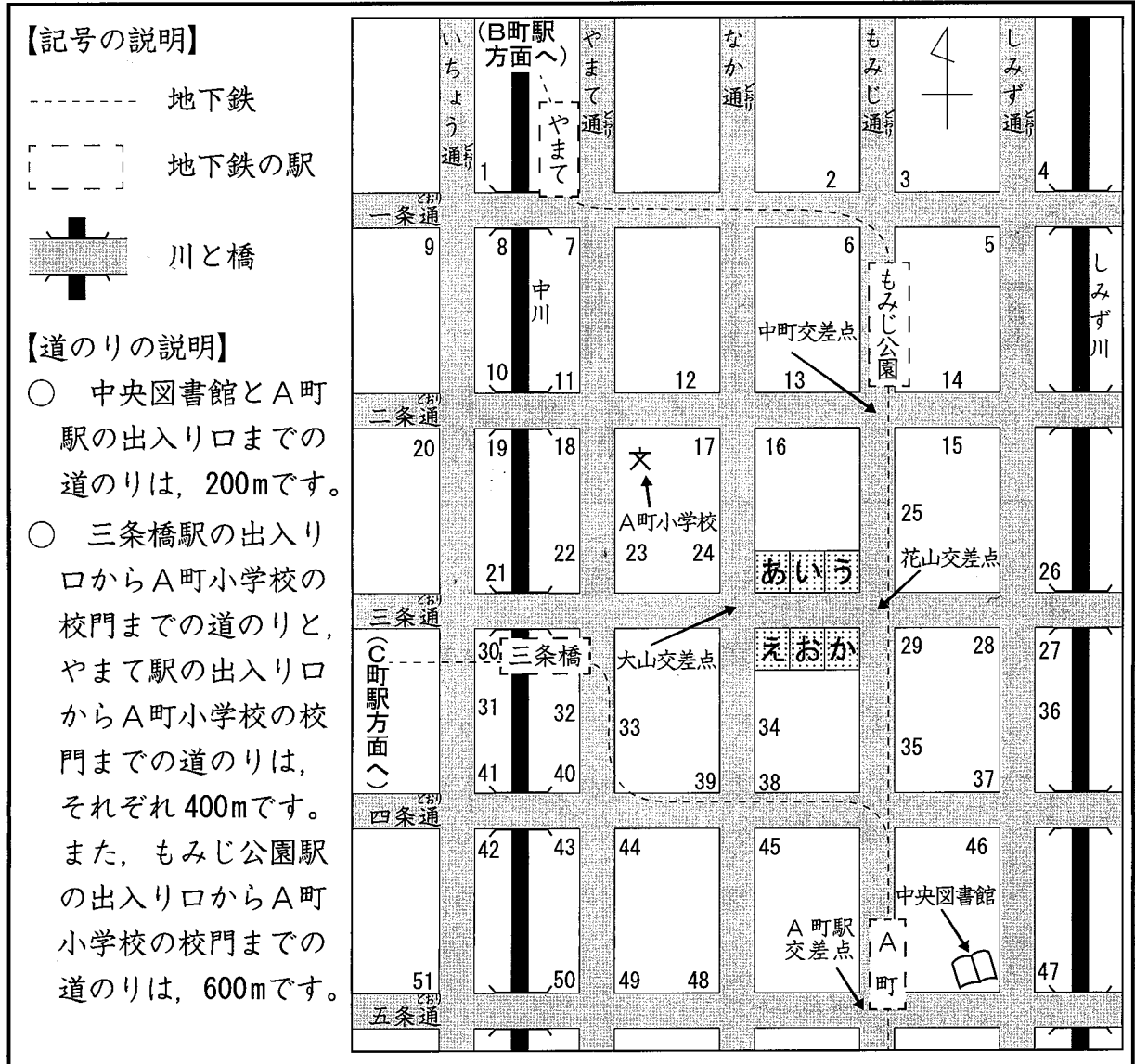
1	2	月	の	詩	の	テ	ー	マ	は
,									

- 6 「やめ」の合図があったら、途中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問1

〔資料1〕は、A町について、ゆうこさんたちがつくった絵地図と説明です。ゆうこさんたちは、休日に絵地図を使ってA町駅からA町小学校まで歩き、町の様子を確かめました。〔資料1〕を見て、あとの(1)、(2)の各問いに答えましょう。

〔資料1〕



(1) 〔資料2〕は、A町を歩いた道すじと、町の様子ができるように、ゆうこさんがとったメモです。〔資料2〕を見て、あとのア、イの各問いに答えましょう。

〔資料2〕

- ① A町駅交差点を出発して五条通を西に向かいました。
- ② 川をわたって最初にある交差点に面して **A**お寺がありました。その交差点を右に曲がり、次の交差点で四条通を東に向かいました。
- ③ やまて通に出て北に向かいました。やまて通をしばらく歩くと、通りの右側には、**B**警察署がありました。次に、三条通に出て東に向かいました。
- ④ 大山交差点から花山交差点までの通りの両側には、体育館、文化ホール、保健所、美術館、町民センター、温水プールの6つの公共施設がありました。

また、公共施設は、水色や灰色など、それぞれちがう色の建物でした。弟がいつも行く温水プールの西側のとなりには、さくら色の公共施設が建っていました。

⑤ 花山交差点を左に曲がり、もみじ通をしばらく歩き、通りの右側にある
C 広場で休けいをしました。その後、二条通に出て東に向かいました。

⑥ 二条通をしばらく歩くと、通りの左側には **D** 児童図書館があり、そこでA町について調べました。

⑦ しみず通に出て北に向かい、さらに一条通に出て西に向かい、3つめの交差点を左に曲がり、しばらく歩くと、A町小学校に着きました。

※ [資料2] の中の右側・左側は進行方向に向かって、右側か左側かを表しています。

ア [資料2] の中の下線部 **A**~**D** は、どの位置にあるか、あてはまる位置をそれぞれ [資料1] の中の1~51 から1つずつ選び、その番号を書きましょう。

イ [資料2] の中の6つの公共施設は、それぞれ [資料1] の中のあ~かの位置に建っています。[資料3] は、ゆうこさんが書いた公共施設についてのメモです。[資料2]、[資料3] を見て、[資料1] の中の、い、かにあてはまる施設の種類と施設の色を、それぞれ1つずつ選び、線で囲みましょう。

[資料3]

- 姉が勤めている保健所は、三条通の南側に建ち、れんが色でした。
- 大山交差点を過ぎて、最初に通り過ぎたのは、三条通の南側にある美術館と三条通の北側にある町民センターでした。
- クリーム色の施設の東側には、水色の施設が建っていました。
- 体操の練習で使う体育館は、もみじ通に面していて、三条通をはさんで黄色の施設の北側に向かい合って建っていました。

(2) かずおさんは、A町について調べるために中央図書館にいます。この後、かずおさんは、ゆうこさんとA町小学校の校門で会う予定です。[資料4] は、A町駅の休日の時刻表の一部です。かずおさんがA町駅から地下鉄を使って、14時までにA町小学校の校門に着くためには、おそくとも中央図書館を13時何分に出発しなければならないか、[資料4] を見て、解答欄に数を書きましょう。ただし、それぞれの駅では、出入り口から地下鉄に乗るまでに2分、地下鉄を降りてから出入り口までに2分かかります。また、かずおさんの歩く速さは時速3kmであるとして考えましょう。

[資料4]

印なし・・・B町駅行き		Cの印・・・C町駅行き											
時	分												
13	5	8 ^C	11	18	21 ^C	24	31	34 ^C	37	44	47 ^C	50	57
■A町駅から、それぞれの駅までにかかる時間 ・三条橋駅まで 4分 ・もみじ公園駅まで 3分 ・やまて駅まで 5分													

問2

さとしさんたちは、^{かながわ}神奈川県^{ちい}の農業について調べています。次の(1), (2)の各問いに答えましょう。

(1) [表1]は、神奈川県を5つの^{ちい}地域に分けてまとめた表で、[会話文]は、さとしさんたちと先生が[表1]を見て話している内容です。[表1], [会話文]を見て、あとのア, イの各問いに答えましょう。

[表1]

地域	面積(km ²)	人口(人)	農家数(戸)	耕地面積(ha)	農家一戸あたりの耕地面積(ha)
^{よこはま} 横浜・ ^{かわさき} 川崎	580	5048187	3423	3630	1.06
^{みうら} 三浦半島	207	733334	1363	1926	1.41
県央	622	1544342	3192	4622	1.45
^{しょうなん} 湘南	372	1280101	4811	5977	1.24
県西	635	359388	3625	4527	1.25
合計	2416	8965352	16414	20682	

(『わたしたちの神奈川県(平成21年版)』より作成)

[会話文]

さとし 「5つの地域のうち(あ)地域は、(い)が最も多いですね。」
 あやの 「(う)地域は、(え)が最もせまいにもかかわらず、農家一戸あたりの耕地面積は2番目に広いですね。」
 先生 「この表から、ほかにも読み取れることはありますか。」
 さとし 「(あ)地域は、(え)が最も広いこともわかります。」
 先生 「神奈川県全体では、総面積にしめる耕地面積の広さは、どれぐらいでしょうか。」
 あやの 「耕地面積は、総面積の $\frac{1}{10}$ よりもせまいことがわかります。」
 先生 「5つの地域については、どうでしょうか。」
 さとし 「地域の面積にしめる耕地面積が $\frac{1}{10}$ よりも広い地域は、5つのうち□つです。神奈川県は耕地面積があまり広くないのでしょうか。」
 先生 「ほかの都道府県についても調べて、比べてみましょう。」

ア [会話文]の中の(あ)~(え)に最もあてはまる語句を次の①~⑩の中から1つずつ選び、その番号を書きましょう。

- ① ^{よこはま}横浜・^{かわさき}川崎
- ② ^{みうら}三浦半島
- ③ 県央
- ④ ^{しょうなん}湘南
- ⑤ 県西
- ⑥ 面積
- ⑦ 人口
- ⑧ 農家数
- ⑨ 耕地面積
- ⑩ 農家一戸あたりの耕地面積

イ [会話文]の中の□にあてはまる数を書きましょう。

(2) [表2]は、さとしさんが神奈川県と全国の農業のちがいを調べるためにまとめたものです。[表2]を見て、あとのア、イの各問いに答えましょう。

[表2]

神奈川県と全国の農業生産額 (平成21年)						(単位 億円)
	米	野菜	果実	注)畜産物	その他	合計
神奈川県	42	389	84	158	63	736
全国	18044	20876	6984	26371	10887	83162

注)畜産物：牛やブタなどを飼い養い、生産される肉や乳など。

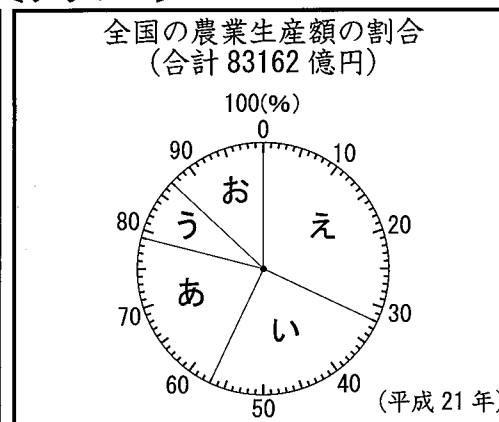
(農林水産省『農林水産統計(平成22年公表)』より作成)

ア [グラフ1]は、[表2]をもとに全国の農業生産額の割合を百分率(%)で表した円グラフです。次の[グラフのかき方]を読み、[グラフ1]のように、神奈川県の農業生産額の割合について、円グラフをかきましょう。

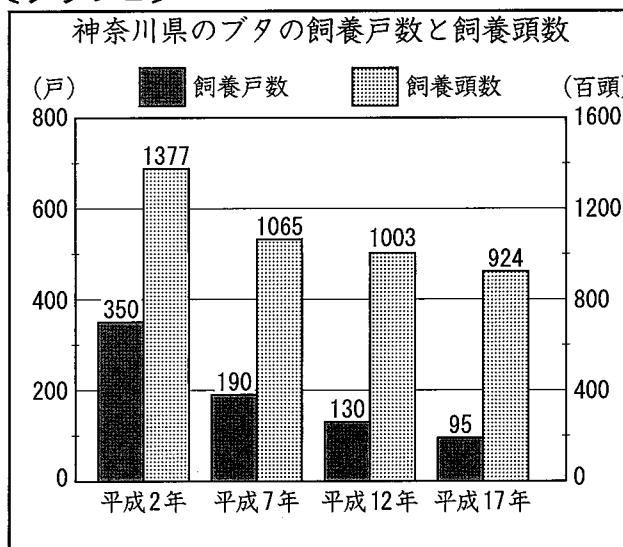
[グラフのかき方]

- 百分率が小数になるときには、小数第1位を四捨五入して、整数にしましょう。
- 米はあ、野菜はい、果実はう、畜産物はえ、その他はおでそれぞれ表し、割合の大きい順に線をかいて区切りましょう。ただし、おはグラフの最後にかきます。また、おをのぞいて、割合が同じ場合は、どちらを先にかいてもかまいません。

[グラフ1]



イ さとしさんは、[表2]の畜産物について調べました。[グラフ2]は、ブタを飼養している神奈川県の農家の戸数などを表しています。[グラフ2]を見て、ブタの飼養戸数とブタの飼養頭数の変化と、それらの関係の変化からわかることを、次の□の中の3つの語句を使い「平成2年から平成17年の間に、」の書き出しに続けて書きましょう。字数は書き出しと合わせ、60字以内で書きましょう。



(『わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業(平成21年度版)』より作成)

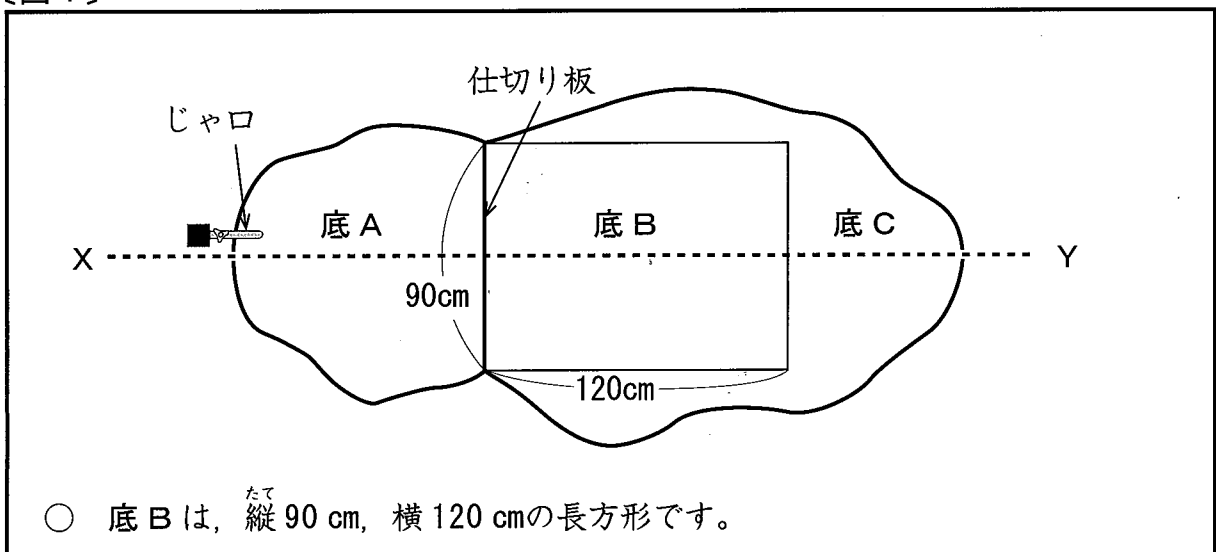
-
- ・飼養戸数
 - ・飼養頭数
 - ・農家一戸あたりの飼養頭数

注)飼養：動物を飼い養うこと。

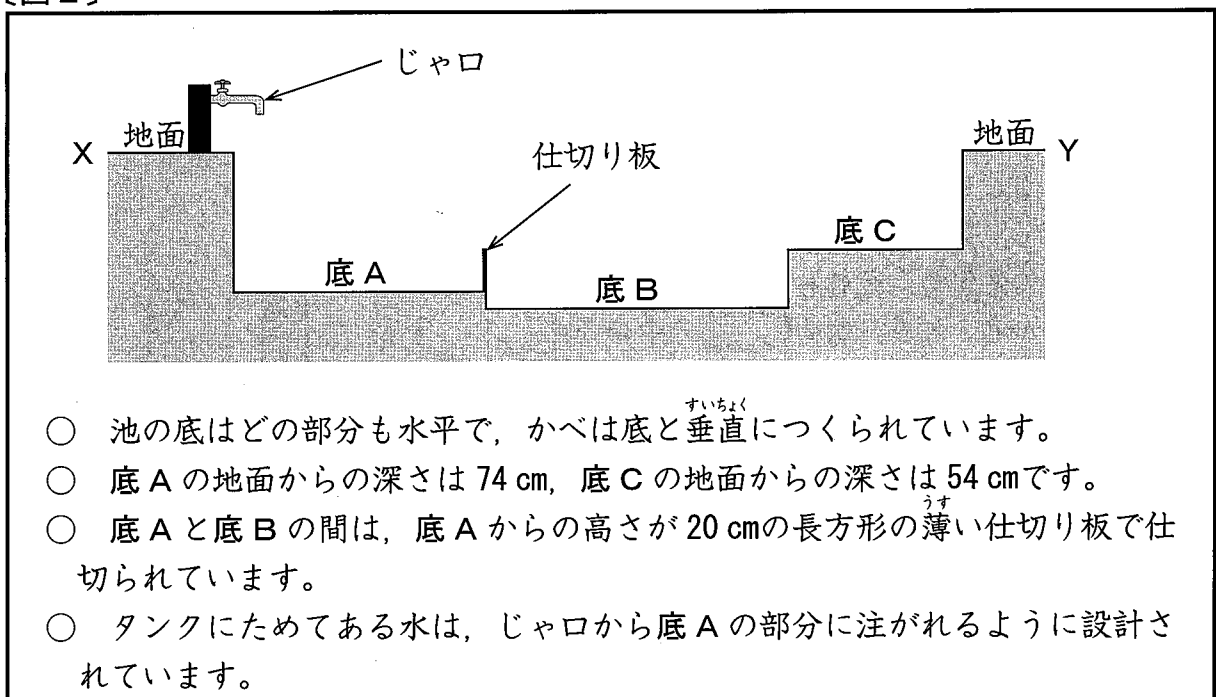
問3

いずみさんの学校では、雨水をタンクにためて池の水として利用しています。池は水平な地面を掘ってつくられていて、真上から見ると〔図1〕のような形をしています。〔図2〕は、〔図1〕のX---Yの線で切ったときの池の断面図とその説明で、池の底は深さのちがいで底A、底B、底Cの3つの部分に分かれています。〔グラフ〕は、池に水が入っていない状態から水を180分間入れ、底Aから水面までの高さの変化を10分ごとに測ってかいたグラフです。〔図1〕、〔図2〕、〔グラフ〕を見て、あとの(1)~(3)の各問いに答えましょう。ただし、池に入れる水の量は1分間あたり 9000cm^3 とし、水は池の底やかべにしみこむことはなく、すべて池にたまり、また、仕切り板の厚みは考えないものとします。

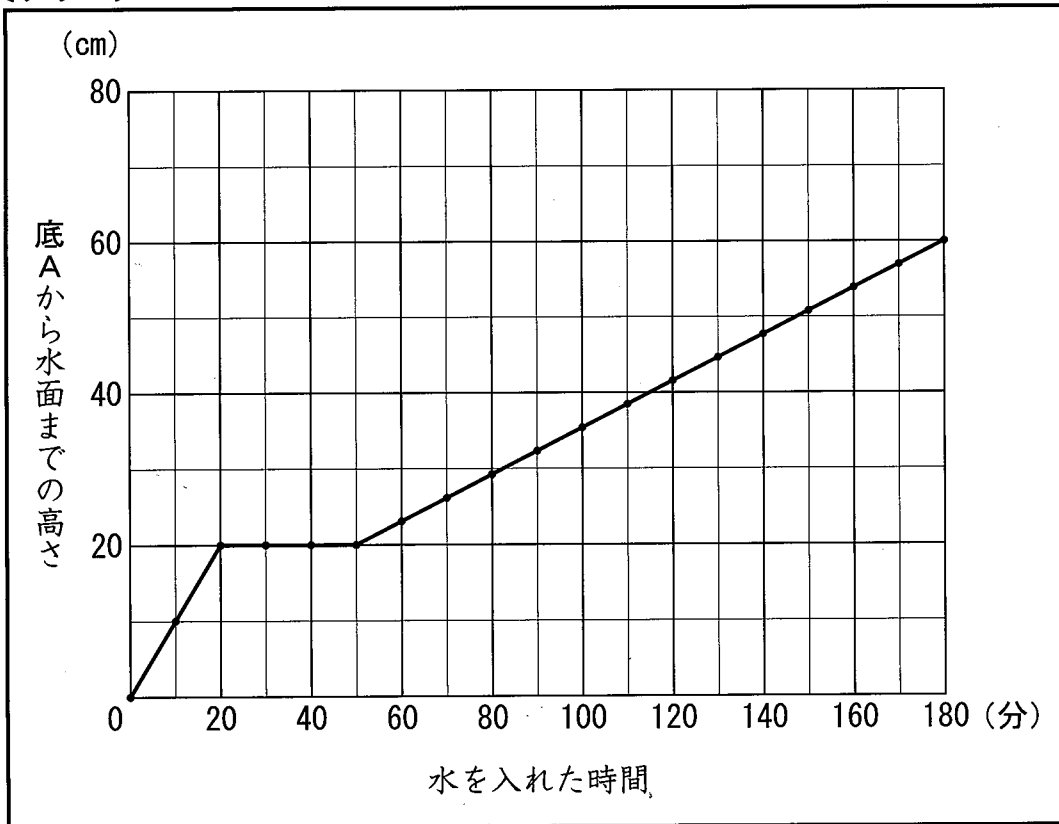
〔図1〕



〔図2〕



[グラフ]



(1) 池に水を180分間入れたとき、底Aから水面までの高さは60 cmでした。このことについて、次のア、イの各問いに答えましょう。

ア このとき、池に入っている水の量は何リットル (L) か、書きましょう。

イ 底Aから水面までの高さを68 cmにするには、あと何分水を入れたらよいか、書きましょう。

(2) 底Bは地面から何cmの深さか、書きましょう。

(3) いずみさんは、[グラフ]を使うと底の面積を比べることができることに気づきました。次の の中は、いずみさんが底Aと底Cの面積を比べてわかったことを書いたものです。 あ い のそれぞれにあてはまる数を書きましよう。また、 う にあてはまるものとして底A、底Cのどちらか1つを選び、線で囲みましょう。

底Aの面積と、底Cの面積を簡単な整数^{かんたん}の比で表すと、 あ : い と
なり、 う の方が少しだけ大きいことがわかりました。

※問題は、これで終わりです。